

日本画 《夢の香り》 *1

牧野 一穂 *2

Japanese-painting 《Scent of a dream》

Kazuho MAKINO

-
- *1 第1回石本正日本画大賞展 奨励賞 受賞作品
過去4回実施された「全国美術大学奨学日本画展」の集大成として、歴代受賞者による作品展を実施する。審査については、実行委員会が一括して監査、審査にあたる。*3
- *2 長崎大学教育学部芸術表現講座 准教授 絵画担当
- *3 作品募集要項より抜粋



《夢の香り》

90.9cm×90.9cm

日本画作品 岩絵具、水干絵具、箔、墨、寒冷紗、麻布、石膏、合板

本作《夢の香り》は、人物を主題とした造形を課題としながら、詩的実験を試みた。単体の像としての人体上半身と、頭部を隠すようなポーズを配し、絵画空間としての造形の再編成を行った。下地には、石膏と水干絵具及び珪砂を混ぜた溶媒を用い、画面上の厚みに変化をつけるため塗布回数に差異を設け、併せて寒冷紗、麻布をコラージュすることで、マチエールの追求を試みた。